

平成 29 年度事業計画

平成 28 年度に引き続き、平成 29 年度も田原本町地域公共交通総合連携計画に取り組むものとする。

●デマンド型乗合タクシー(あいのりタクシーももたろう号)の運行

目的：高齢者等の交通弱者に対する日常生活の外出支援（移動手段の確保）や交通不便地域にお住まいの方が鉄軌道駅への移動・連携のため、デマンド型乗合タクシーの運行を行う。

事業概要：町内各地と田原本駅や町役場等の町の中心部や医療・商業施設等を結ぶデマンド型乗合タクシーの運行を実施する。

委託業者：西村タクシー有限会社

運行エリア：田原本町内全域を運行

運行車両：セダン型中型タクシー 1 台（予備 1 台）

運行日時：月曜日から金曜日までの週 5 日間（土・日・祝及び年末年始は運休）
午前 9 時台から午後 5 時台まで 毎時 0 分田原本駅前広場発
但し、9 時台・10 時台は予約の状況に応じて 1 便増便する。

停留所：商業施設、医療施設、公共施設、鉄道駅及び各自治会 計 217 ヲ所

運行期間：平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日

●田原本町高齢者運転免許自主返納支援事業

目的：高齢運転者の交通事故防止、外出支援及びももたろう号の利用促進を目的に、運転免許証を自主返納した高齢者を対象に、ももたろう号の利用により高齢者が運転免許証を自主的に返納しやすい環境をつくる。

事業概要：65 歳以上で運転免許証を自主返納し、平成 28 年 4 月 1 日以降に運転経歴証明書の交付を受けた人を対象に、ももたろう号無料乗車券を一人当たり 48 枚発行する。

ただし、一人一回限りの発行とする。

委託業者：西村タクシー有限会社

運行エリア：田原本町内全域

運行車両：セダン型中型タクシー

運行期間：平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日（平成 28 年 7 月より継続実施）

●観光乗合タクシーの実証運行

目的：町内にある古代～近世の遺跡、神社仏閣等の観光地巡りを支援する乗合型タクシーの実証運行を行うことにより、PR 方法や観光コースを検討し、田原本町に来訪される観光客のニーズを検証する。

事業概要：町内の観光地を約 2～3 時間かけて巡るコースを設定し、完全予約制による 5 日程度（利用状況に応じてさらに 10 日程度）の観光乗合タクシーの実証運行を実施する。

委託業者：田原本町観光協会

運行主体：タクシー事業者

運行コース：①田原本の信仰を巡る

田原本駅→楽田寺→浄照寺→池神社→蛇巻き→田原本駅

②能楽発祥の地を巡る

田原本駅→十六面→秦楽寺→補巖寺→村屋神社(社屋郷)→大木→田原本駅

③弥生の大集落と古墳を巡る

田原本駅→黒田大塚古墳→笹鉾山古墳→唐古鍵遺跡→田原本駅

④記紀ゆかりの神社を巡る

田原本駅→多神社→村屋神社→池神社→鏡作神社→田原本駅

運行車両：セダン型中型タクシー1台 1日1便、定員3名まで

運行予定：平成29年10月又は11月

・・・5日程度(利用状況に応じて10日程度新たに実施)

運行時間：約2時間～3時間程度 完全予約制

料 金：1人1,000円(小学生半額、未就学児無料)

●公共交通・地域活性化に向けた地域情報誌「ぼちぼちたわらもと」の発行

目 的：従来からの地域の公共交通の利用促進と共に、新たな田原本町の魅力発信ツールとして発行するにあたり、田原本町の見所や地域の人・団体の取り組みなどを住民目線で発信し、お互いの交流を深めて地域の魅力を高めることを目的とする。

事業概要：上記目的を新たなコンセプトとし、町内全域を対象とした情報誌との位置づけにより、これまでの配布先に加え、町内の全戸に配布を行う。

協 力：ぼちぼちたわらもと編集員(地元商店関係者等)

●田原本駅周辺活性化事業

目 的：既存店舗が主体となり、イベント等の開催も検討し駅周辺の活性化を目的とする。

事業概要：過去5年間の事業活動に引き続き、既存の町並みを残し、店主・住民が主体となった賑わいづくりの取り組みを検討し実施していく。なお、駅西側は、再開発が検討されている。

●公共交通に関するアンケート調査

事業概要：平成30年度以降のももたろう号の運行等について検討を行うため、平成28年度のももたろう号利用者300名及び、平成28年度に利用のない利用登録者700名に対してアンケート調査を実施。